

「『未知への挑戦』とくしま行動計画」の改善見直しについて

1 行動計画の概要

(1) 策定期間、計画期間

令和元年度から令和4年度までの4年間の「県政運営指針」として、令和元年7月に策定・スタート

(2) 基本理念

「国難打破！未知の世界の羅針盤・とくしまの実現」

(3) 計画の構成

① 長期ビジョン編 「3つの将来ビジョン」

2060年頃を展望した「徳島の目指すべき将来像」を県民と共有し、その実現に向けた道筋を示す。

② 中期プラン編 「3つの目指すべき方向性」

手の届く未来である「10年程度先」を見据えた「近未来の成長戦略」

③ 行動計画編 「5つのターゲット」

令和元～4年度に取り組むべき重点施策を、具体的な数値目標や達成年度などの工程で明示

(4) 進化する行動計画

この計画の推進に当たっては、毎年度必要な「改善見直し」を実施

2 行動計画の進行管理と見直し

点検評価サイクル（いわゆる「PDCAサイクル」）による政策評価の手法を活用し、事業の「必要性」（県民ニーズの状況、廃止・休止した場合の影響）や「目的妥当性」（県が取り組む妥当性があるかどうか）等の観点から見直しを行うとともに、計画策定以降の「急激な環境変化」や「新たな課題」に対しても、常に「進化する計画」として、大きく修正や追加すべき必要な点は、見直しの中で新たに盛り込み、「実効性のある計画」として県民ニーズに即応していく。

PDCAサイクル

具体的な目標を定め（Plan：企画）

それに沿った活動を行い（Do：実施）

その結果を目標と照らし合わせて点検し（Check：評価・検証）

次年度の新たな企画立案に反映していく（Action：改革・改善）

3 改善見直しの対象

(1) 県政運営評価戦略会議より指摘された事項等の見直し

県政運営評価戦略会議において

- 「要改善」（４施策）を受けた「主要施策」を構成する事業のうち、
取組み及び進捗状況が不十分である事業
- 「順調」、「要注視」を受けた「主要施策」を構成する事業のうち、
意見を付された事業及びその関連事業 など

(2) 社会経済情勢の変化や県民のニーズ等に伴う見直し

4 行動計画の改善見直し＜スケジュール＞

年 月	審 議 機 関	審 議 内 容
R2.12月	「未知への挑戦」推進部会	県政運営評価戦略会議からの評価結果を踏まえ、令和３年度に向けた行動計画の「改善見直しの方向性」について審議
R3. 2月	総合計画審議会	県政運営評価戦略会議からの評価結果や、「未知への挑戦」推進部会の審議報告を踏まえ、R3版「行動計画（案）」について審議
		パブリックコメントの募集
	県議会	R3版「行動計画（案）」について審議